# 第２次中期経営計画
# Road to 『ＮＥＸＴ ＳＴＡＧＥ』

(　２０１７年１２月期　～　２０２１年１２月期　)

## (資料編)

2017年　2月14日

東京都競馬株式会社

(証券コード　9672)

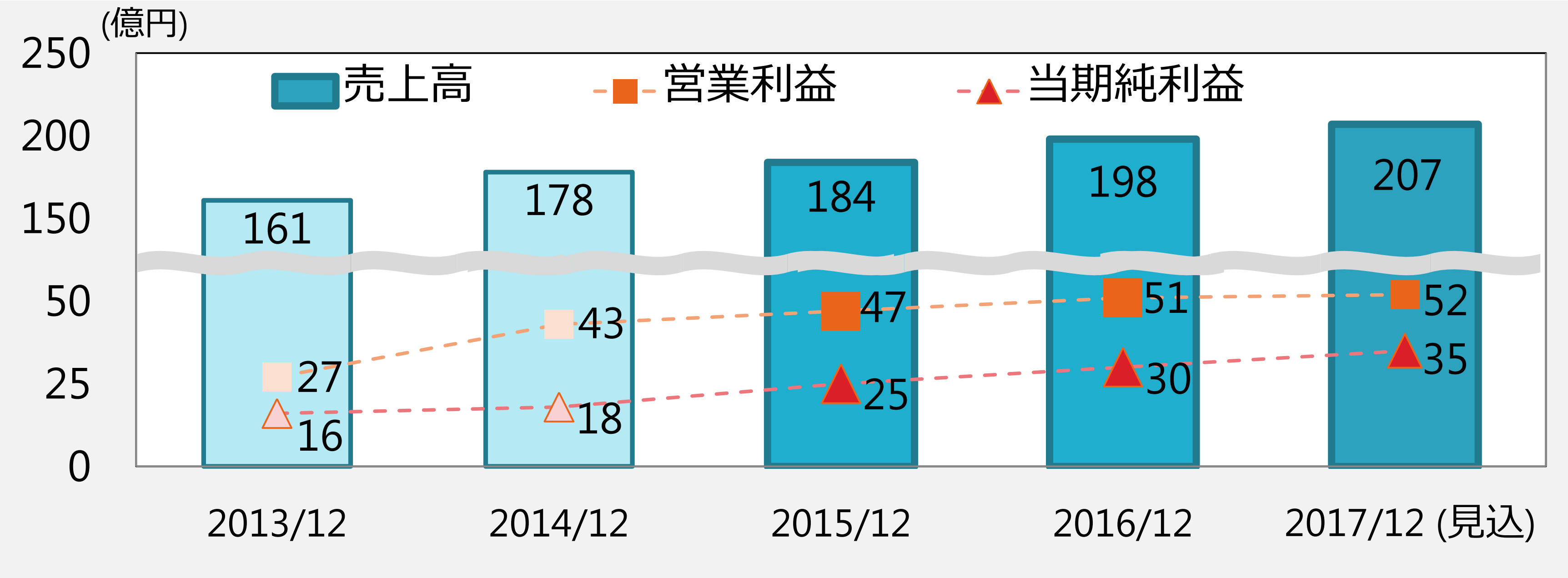
本プレゼンテーションには、将来の財政状態および経営成績に関する記述が含まれております。
この前提および将来予測に関する記述には、経営環境による一定のリスクと不確実性が含まれていることをご留意ください。

# 資料１.第１次中計の総括

## （１）業績推移

2017/12 目標値

| 売上高 | 営業利益 | 当期純利益 |
|---|---|---|
| １７０億円 | ３２億円 | ２０億円 |




注）「当期純利益」・・・2016/12より「親会社株主に帰属する当期純利益」に表示変更

● 2015年12月期において、**２年前倒しですべての目標値を達成**

# 資料１.第１次中計の総括

## （２）実施した主なプラン

| | | |
|---|---|---|
| 公営競技事業 | ・大井競馬場施設のコンパクト化<br>・SPAT4ならびにSPAT4プレミアムポイントシステムの充実<br>・オートレースと競馬の相乗効果創出 | SPAT4 PREMIUM POINT プレミアムポイント |
| 遊園地事業 | ・大型ウォータースライダーDEKASLA(デカスラ)導入<br>・旧ファミリーパークエリアの整備 | |
| 倉庫賃貸事業 | ・事業用資産(現、勝島第２地区倉庫)の新規取得 | |
| サービス事業 | ・M&Aによる空調設備会社㈱タックの連結子会社化 | |

● **「安定収益確立」「新規事業展開」「安全性・快適性向上」を目的とした設備投資**を実施(2013～2016の４年間で約２７０億円)

# 資料１.第１次中計の総括

## （3）10年後に向けた基本戦略について

| | １０年後の各地区の姿 |
|---|---|
| 大井・勝島地区 | 展開する各事業の連携強化による<br>「にぎわいと活力のある街づくり」 |
| 伊勢崎地区 | オートレース場活性化 ＋ 近隣施設との連携による<br>「街の活性化」 |
| 東京サマーランド | いつでも誰にでも喜ばれる<br>「NEW東京サマーランド」 |
| 物流倉庫施設 | 所有資産の機能性向上による<br>「競争力の強化」 |

● **第１次中計で掲げた「10年後の姿」**を目指して

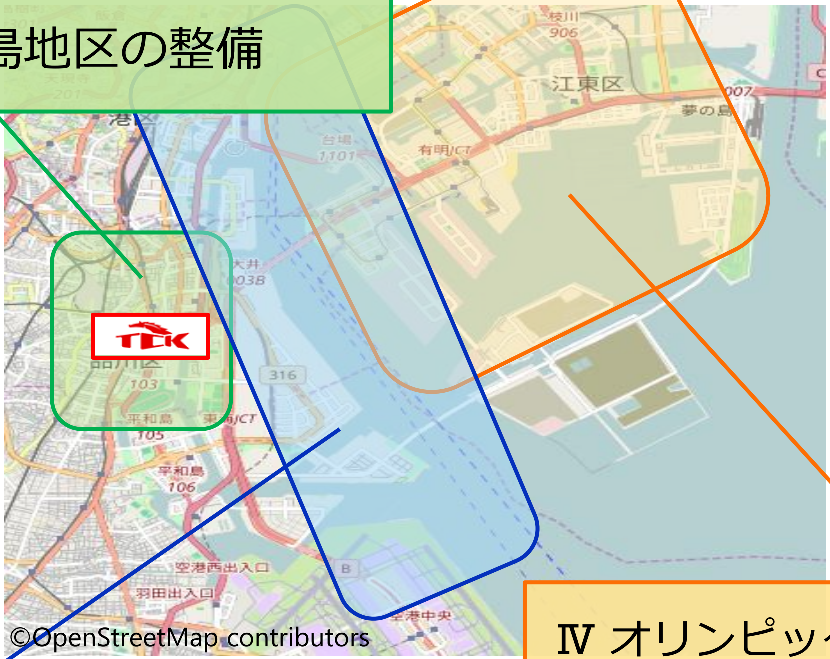
引き続き**第２次中計においても取り組みを着実に進める**

# 資料２.当社グループを取り巻く環境

## （１）今後予測される環境変化

Ⅰ 消費行動の変化

Ⅱ 大井・勝島地区の整備

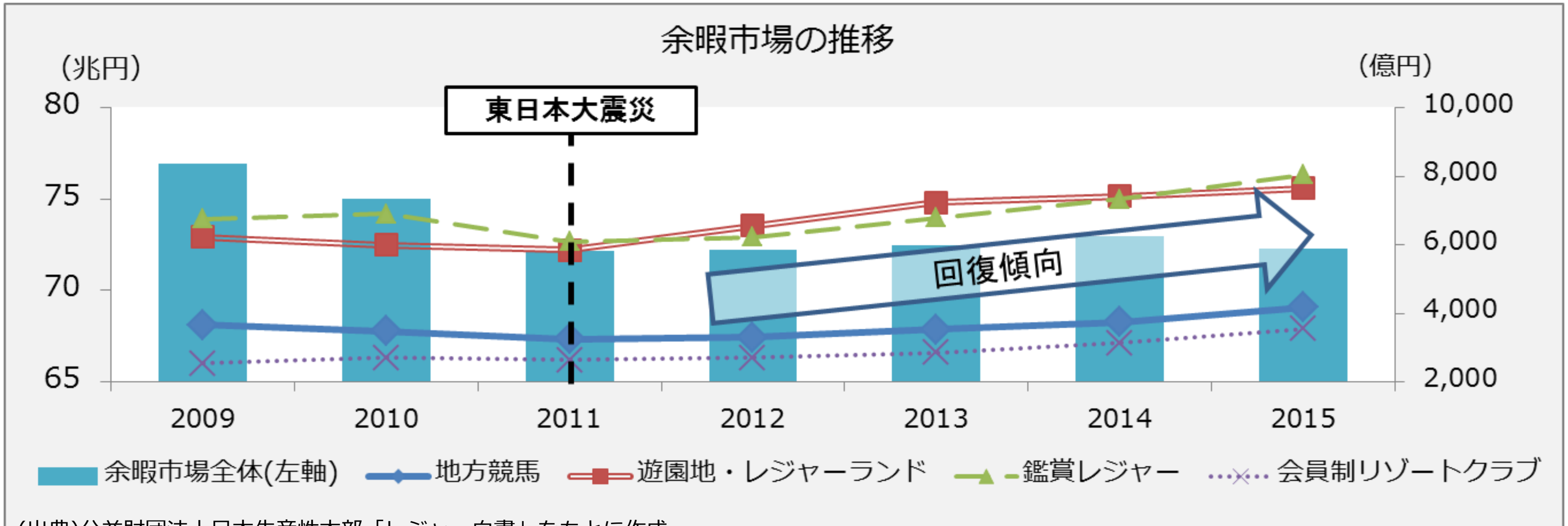



Ⅳ オリンピック・パラリンピック開催

Ⅲ 交通・港湾インフラの整備

# 資料２.当社グループを取り巻く環境

## Ⅰ 消費行動の変化

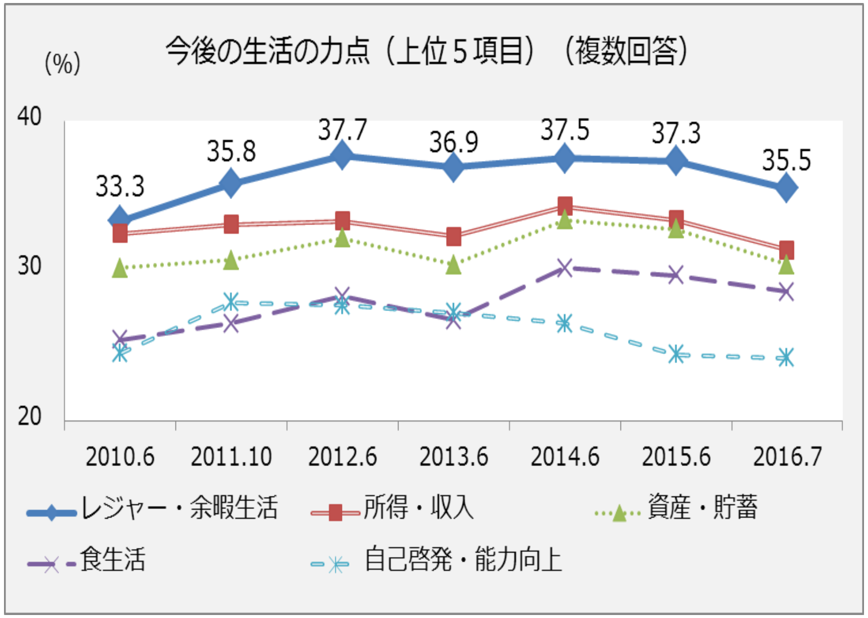



(出典)公益財団法人日本生産性本部「レジャー白書」をもとに作成

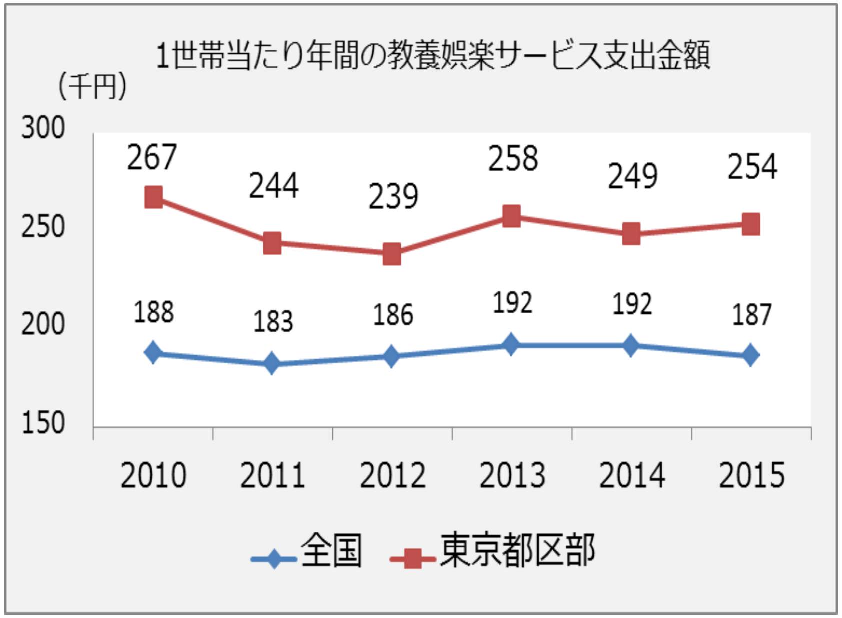
- 2011年の震災以降、**余暇市場全体は回復傾向**
- レジャー関連業態の中で、地方競馬や遊園地の他にも、**「幅広い年齢層」「『コト』消費者」などの取り込み**により**市場規模が拡大しているジャンルが存在**

# 資料２.当社グループを取り巻く環境

## Ⅰ 消費行動の変化




(出典)内閣府「国民生活に関する世論調査」をもとに作成



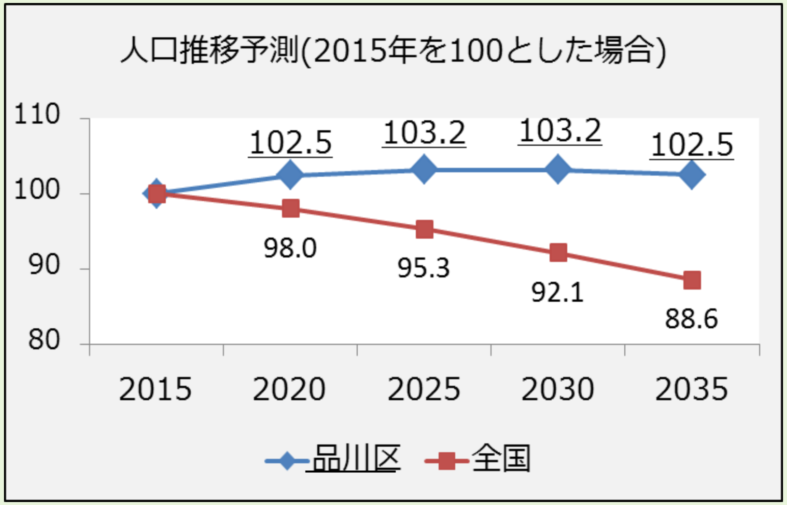

(出典)総務省「家計調査」をもとに作成

- **「レジャー・余暇生活」を重視する傾向は引き続き高水準**を維持
- **東京都区部の「教養娯楽サービス」への支出**金額は **全国平均を大きく上回る**

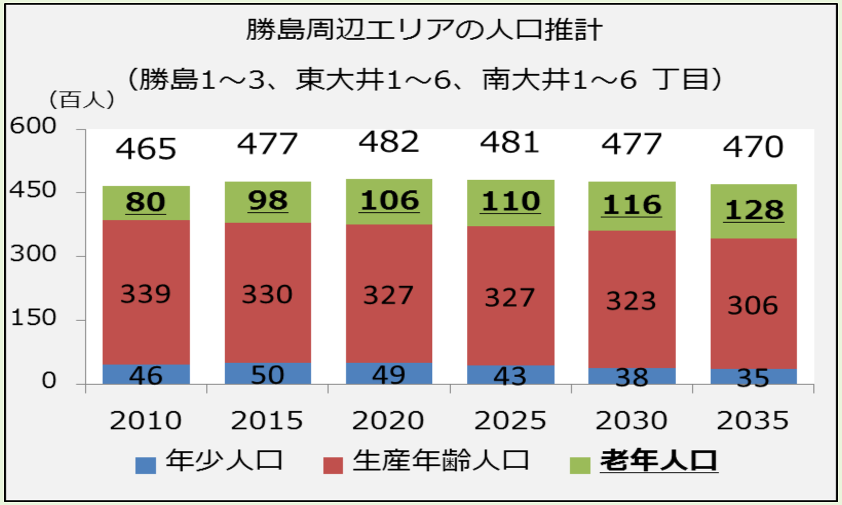
# 資料２.当社グループを取り巻く環境

## Ⅱ 大井・勝島地区の整備

### 将来の人口推移




(出典)品川区「品川区人口ビジョン」
国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」
をもとに作成



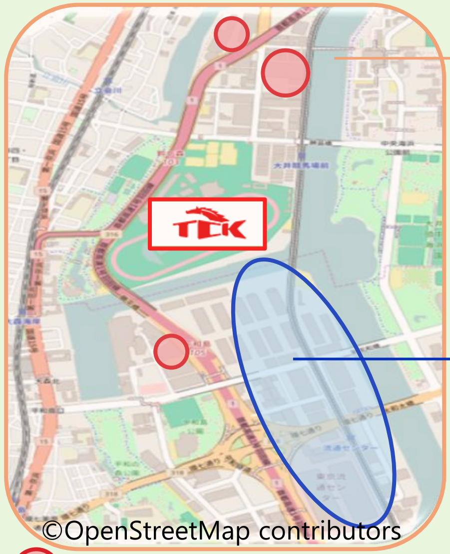

(出典)井上孝「全国小地域別人口推計システム」をもとに作成

- 将来の人口減少が予測される中、**品川や勝島周辺では人口増加見込**
- **勝島周辺においてはシニア層が約１.５倍**に増加見込

# 資料２.当社グループを取り巻く環境

## Ⅱ 大井・勝島地区の整備

### 物流倉庫施設の状況




©OpenStreetMap contributors

● ・・・当社所有物流倉庫施設

勝島・平和島地区「運輸業・郵便業」の従業者数

2009 約9,000人 ➤ 2014 約**１２,０００人**

(出典)総務省統計局「経済センサス 基礎調査」をもとに作成

平和島地区　物流倉庫施設再整備計画

| 件名 | 延床面積 | 竣工 |
|---|---|---|
| 京浜トラックターミナル A棟(仮称)建設工事 | 97,000.46 ㎡ | 2018/7/15 |
| 東京流通センター物流ビル B棟建替計画 | 171,514.85 ㎡ | 2017/6/30 |
| (仮称)東京団地冷蔵株式会社 再整備事業(A敷地) | 98,318.04 ㎡ | 2018/2/28 |
| (仮称)東京団地冷蔵株式会社 再整備事業(B敷地) | 37,711.65 ㎡ | 2018/2/28 |

(出典)㈱建設データバンクHPをもとに作成

- **近隣の就労人口の増加および大型物流倉庫施設の再整備**が進む
- **空港や港に近い大規模物流拠点**として、一層の活性化が見込まれる

# 資料２.当社グループを取り巻く環境

## Ⅲ 交通・港湾インフラの整備

(出典)
交通政策審議会「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について」
東日本旅客鉄道株式会社「品川開発プロジェクトにおける品川新駅(仮称)の概要について」
国土交通省「羽田空港機能強化による経済波及効果の試算結果」
東京都港湾局「東京港第8次改定港湾計画について」をもとに作成

### 品川新駅

・ＪＲ品川車両基地に新駅設置
(2024年開業予定→2020年春暫定開業)

### 羽田空港アクセス線

・新線整備＋相互直通運転

### 羽田空港発着枠拡大

・国際線年間発着枠　６万回⇒９.９万回

### コンテナふ頭再編・拡充

・船舶大型化への対応、物流機能強化

● 勝島地区(大井競馬場)近隣の
**ヒト・モノの流れが活発に**

# 資料２.当社グループを取り巻く環境

**Ⅳ オリンピック・パラリンピック開催**

大井競馬場周辺の
オリンピック・パラリンピック会場予定地

(出典)東京都オリンピック・パラリンピック準備局HP(一部加工)

近隣の自治体・民間企業の
主な取り組み計画

**〈品川区〉**
- 事前キャンプの誘致、スポーツフェスタ開催
- 都市型観光プラン作成
- 大井町バリアフリー計画

**〈大田区〉**
- 国際試合、事前キャンプの誘致
- 羽田空港跡地での日本の地域資源発信
- 商店街おもてなし事業

**〈JR東日本〉**
- 会場周辺、主要乗換駅のバリアフリー設備拡充
- イベントを通じた地域活性化支援
- ターミナル駅改良による東京圏の魅力向上

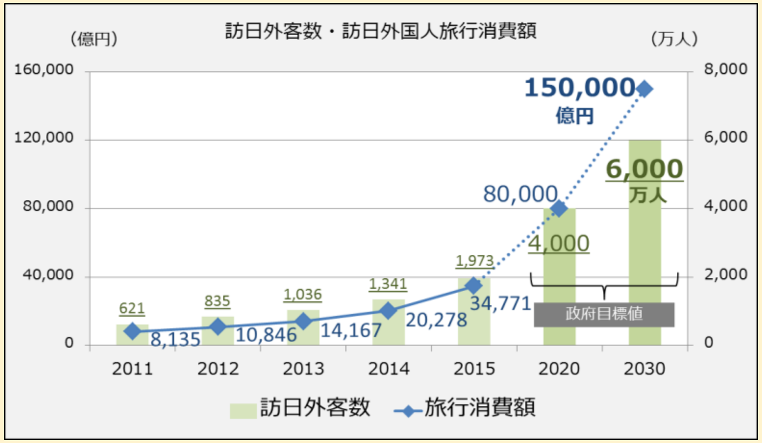
(出典)各団体の HPより抜粋

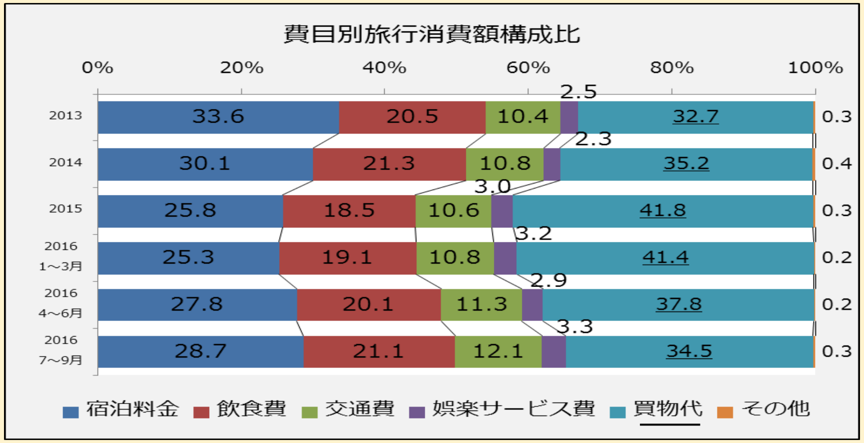
- 「東京ベイゾーン」として**大井競馬場の近隣に競技会場が集中**
- オリンピック・パラリンピックを通じた**近隣団体による多数の取り組み**

# 資料２.当社グループを取り巻く環境

## Ⅳ オリンピック・パラリンピック開催

### インバウンドの動向



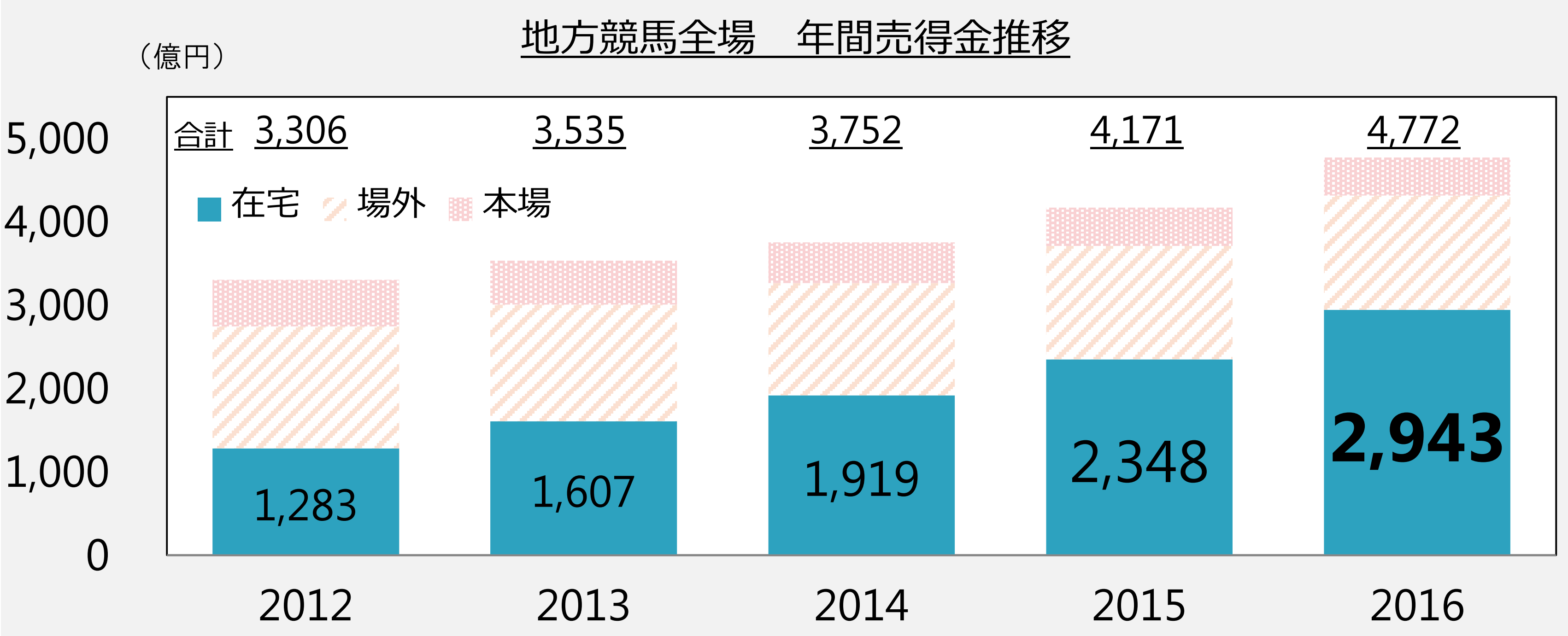




(出典)観光庁「訪日外国人消費動向調査」、日本政府観光局「訪日外客統計」をもとに作成

- 訪日者数に加えて、滞在中の旅行消費額も増加傾向、
  ➤今後、**ポテンシャルの高い消費者が大勢日本を訪れる**可能性
- 日本滞在中の買物消費額が近年減少傾向、
  ➤**インバウンドにおいても「モノ」⇒「コト」消費へシフトする**可能性

# 資料２.当社グループを取り巻く環境

## （２）地方競馬売上の回復

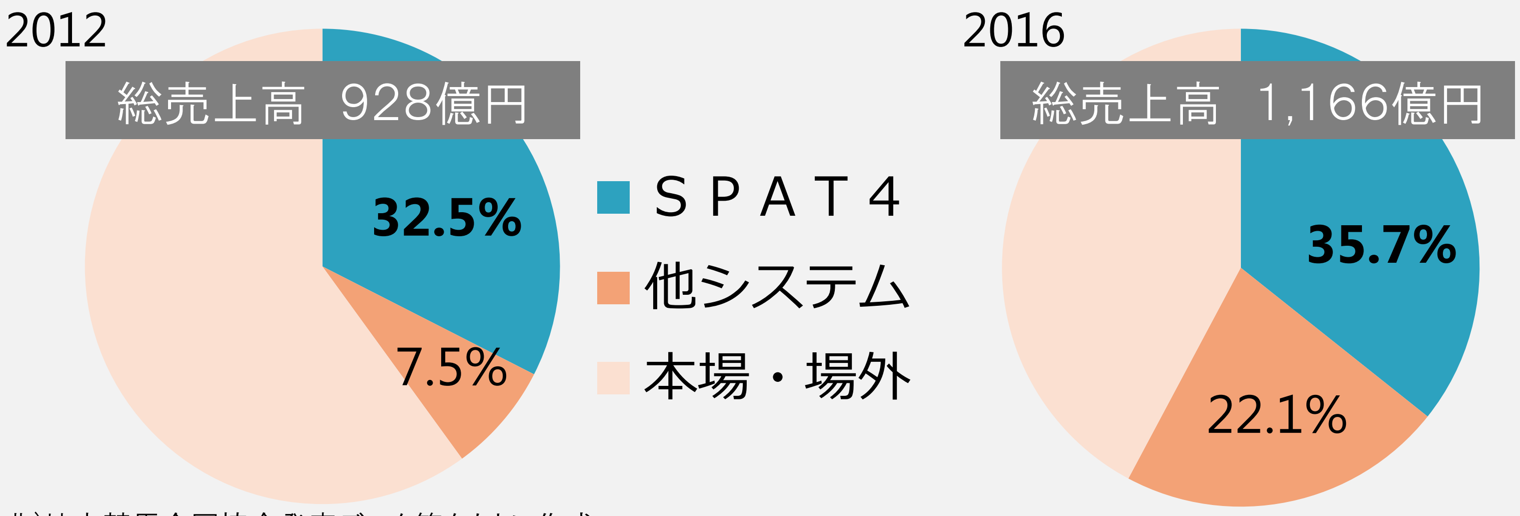



（出典）地方競馬全国協会発表データをもとに作成

- **在宅投票売上が５年間で２倍以上** ➤地方競馬全体の売上増加を牽引
- 在宅投票のシェア ➤ 2012年…３９％　**2016年…６２％**

# 資料２.当社グループを取り巻く環境

大井競馬　投票券売上内訳




（出典）地方競馬全国協会発表データ等をもとに作成

SPAT4が提供するサービス

- ◆ キャッシュバック付きポイントサービス
- ◆ 重勝式馬券の発売
- ◆ ﾌﾟﾚﾐｱﾑﾎﾟｲﾝﾄ会員限定イベントの開催　etc.

● 在宅投票全体のシェアが伸びる中、SPAT4では付加価値サービスの継続した提供により、**トップシェアを維持し、売上・会員数は現在も増加**

# 資料２.当社グループを取り巻く環境

## （３）所有施設の老朽化

(大型改修やリニューアルが必要とされる主な施設)

**大井競馬場**

- ■ ４号スタンド
- ■ 入場口
- ■ 競走用馬場
- ■ 厩舎地区

**伊勢崎オートレース場**

- ■ グリーンスタンド

**東京サマーランド**

- ■ 本館・ドームエリア

**物流倉庫**

- ■ 勝島地区７号倉庫

- ● **竣工後、長期間が経過した施設が多数**存在
- ● 施設・設備の劣化により、**安全性・快適性が低下するリスク**


2017　TOKYOTOKEIBA Co.,Ltd

# 資料２.当社グループを取り巻く環境

## （４）主な環境変化要因と今後の方向性

### 余暇(レジャー)市場の推移

・震災以降における市場規模および消費意欲の回復傾向

・参加する世代や消費行動の多様化

### 大井・勝島地区周辺のインフラ整備

・鉄道(新線・新駅)や航空(羽田発着枠拡大)等の機能強化

・近隣住民やインバウンドの活発な往来

### 地方競馬全体の売上増加

・在宅投票売上が５年間で２倍以上

### 所有施設の老朽化

・安全性・快適性の低下が進行

### 人(ヒト)

◆ あらゆる人がユーザーになれる環境をつくる

◆ すべてのユーザーに娯楽や感動を提供する

### 街(マチ)

◆ 地域と調和し、地域を活性化させる

**に寄り添う事業を推進**